

小・中学校における英語教育の取組

市内では、小学校1年生から英語の授業を実施し、小中学校9年間を通した英語教育を全校で行っています。

【小学校の授業について】

▶授業時数：1・2年生 年間 16 時間
3～6年生 年間 35 時間

▶指導者：学級担任、英語活動指導員、
外国語指導助手(A L T)

【須賀川小学校の取組】

須賀川小学校では、特色ある活動として英語教育に力を入れ子どもたちのコミュニケーション能力を育成しています。

▶英語部の活動：木曜日の放課後、年間 11～12 回、4 年生以上の児童が部活動として A L T らと英語を使ったさまざまな活動にチャレンジしています。

1 月末には俳人松尾芭蕉の旧黒羽町における足跡を英語劇にし発表する予定です。

地域の皆さまもご覧いただけますので、ぜひお越しください。

▶その他の活動：毎週木曜日を「英語デー」とし、朝の会やお昼の校内放送を英語で行っています。また、校内には「英語ストリート」があり、ここでの会話は英語だけで行うようにしています。いつも校内に英語がとびかう魅力的な取組です。



須賀川小学校英語劇「こぶとり爺さん」

【イングリッシュ・チャレンジ・デー】

10 月 8 日(土)、イングリッシュ・チャレンジ・デーを開催しました。

市内の小学校 6 年生 27 名が参加し、A L T の先生と英語でさまざまな活動に挑戦しました。

英語を通じ、他校の児童や先生方とコミュニケーションの楽しさを改めて感じることができ、参加した児童からは「自分の英語が伝わった時はうれしかった」「この経験を中学校でも生かしたい」「また参加したい」などの感想をいただきました。

問 学校教育課 湯 TEL(98)7113



イングリッシュ・チャレンジ・デーでは、修了証を手に参加者全員で記念写真を撮りました。

パブリックコメントを募集します 次期大田原市総合計画基本計画【前期】

現在、市では平成 29 年度からスタートする新たな総合計画の策定を進めています。総合計画とは、まちづくりの考え方を示した基本構想(10 年間)、具体的な施策を示した基本計画(5 年間)、事業の財源などを示した実施計画(2 年間)から構成されます。

このうち、基本計画(前期 5 年間：平成 29～33 年度)の計画案の内容について、広く市民の皆さんからご意見(パブリックコメント)を募集します。

●意見を提出できる方…次のいずれかに該当する方(個人、団体を問いません)

▶市内在住、在勤または在学中の方 ▶市内に事務所や事業所を有する方 ▶市に納税義務のある方

▶今回の計画案に利害関係のある方

●計画案の公表および閲覧方法…提出期間中、次のいずれかの方法により計画案を閲覧または入手できます。

市ホームページ、政策推進課窓口、湯津上支所窓口、黒羽支所窓口

※閲覧受付は、平日午前 8 時 30 分～午後 5 時

●提出期間…12 月 19 日(月)～平成 29 年 1 月 17 日(火) ※当日消印有効

●提出方法…閲覧場所に備え付けの意見書または任意の用紙に住所、氏名、連絡先を明記し、郵送、FAX、メールまたは直接提出してください。電話での受け付けはできません。

●意見の取り扱い…提出いただいたご意見は、担当課で検討し、これに対する市の考え方を後日公表します。提出者に直接、個別の回答は行いません。また、公募結果の公表にあたり、提出者の個人情報は公表しません。

●計画案の項目…重点テーマ、分野別計画

提出先

問 政策推進課

A 2 階

TEL(23)8701

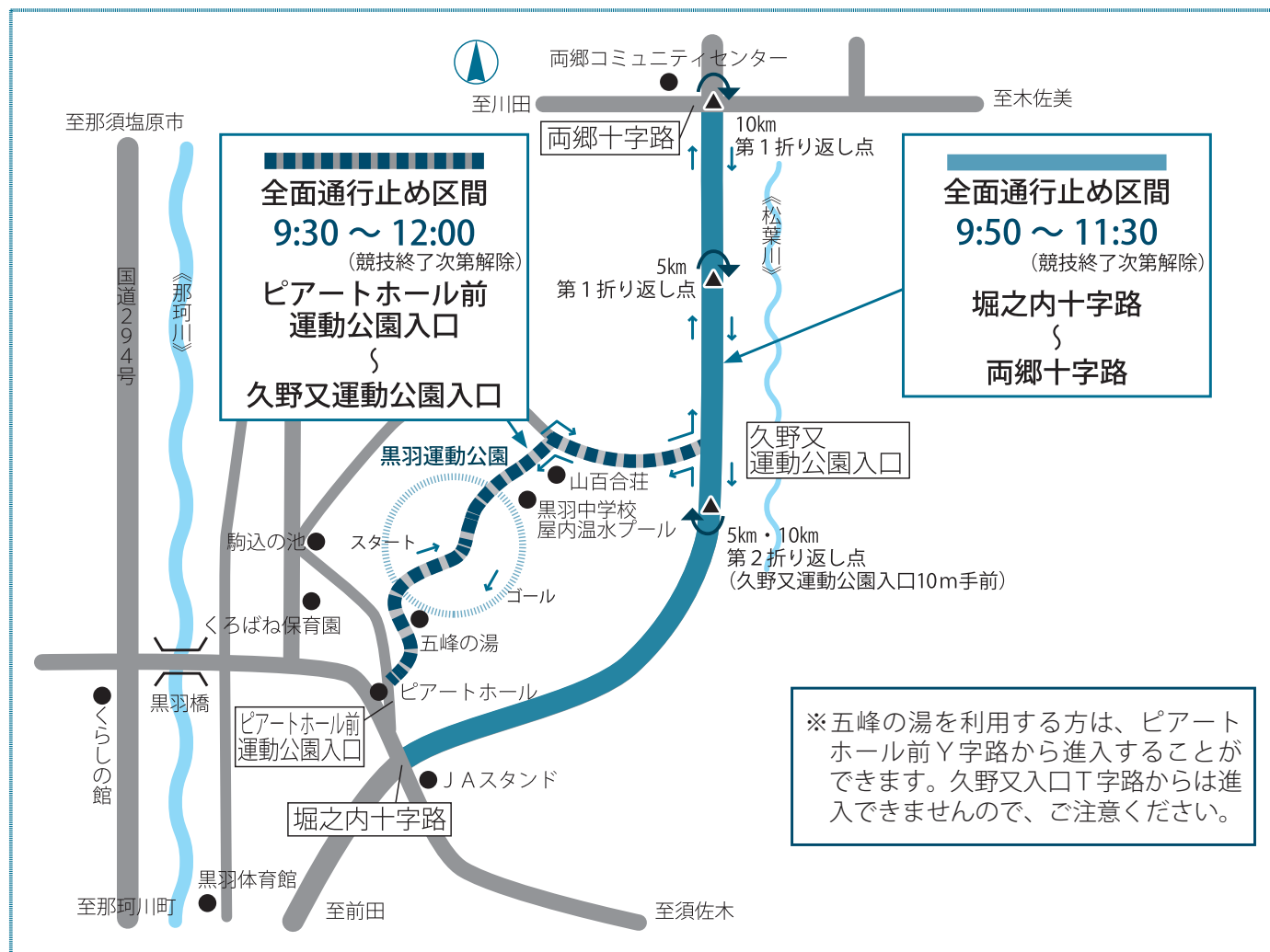
FAX(23)8748

〒324-8641 大田原市本町 1-4-1

✉seisakusuishin@city.ohtawara.tochigi.jp



第44回芭蕉の里くろばねマラソン大会開催に伴う通行止区間



当日は上の地図のとおり交通規制が行われますのでご協力をお願いします。

●日時…12月23日(金・祝) ▶開会式：午前9時 ▶スタート：午前10時～11時5分

●会場…黒羽運動公園特設マラソンコース

●通行止区間

▶市道黒羽中学校線(ピアートホール前Y字路～久野又入口T字路)全面通行止め

▶県道那須・黒羽・茂木線(両郷十字路～J Aスタンド)全面通行止め ※10km・5km マラソンコースとして使用

●通行止時間…午前9時30分～正午(競技終了次第解除)

問芭蕉の里くろばねマラソン大会実行委員会(スポーツ振興課(黒羽体育館)) TEL(54)2858

八溝山周辺地域定住自立圏共生ビジョンを変更しました

本市は、八溝山を囲む2市6町(大田原市、那須塩原市、那須町、那珂川町、福島県棚倉町、矢祭町、埴町、茨城県大子町)で定住自立圏構想の取組を進めています。

平成26年10月に八溝山周辺地域定住自立圏共生ビジョンを策定しましたが、このほど、外部の委員で組織する「八溝山周辺地域定住自立圏共生ビジョン懇談会」の検討を経て、所要の変更を行いました。

また、定住自立圏を構成する市町長による協議会を開催し、各市町の人口減少対策や事業提案など意見交換を行うとともに、今後も相互連携による効果的な事業推進を図っていくことを確認しました。

※共生ビジョンの内容は市ホームページをご覧ください。

問政策推進課 A2階 TEL(23)8701

